

「防災とボランティアの日」に伴う震災避難訓練の実施

<内容>

◆ 地震発生時の火災による火災防ぎょ及び避難訓練を実施

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部は、令和5年1月17日（火）「防災とボランティアの日」に伴い、地震発生により管内の小学校で火災が発生したという想定で火災防ぎょ及び救出訓練を実施しました。訓練風景を児童に間近で見てもらい、災害時における消防の活動を知ってもらう良い機会となりました。

また避難訓練では先生方的確な誘導のもと、参加児童数の182名が速やかに避難を完了することができました。

訓練後は、当消防本部予防課長が防災についての講話を行い、真剣に話を聞く児童の姿を見ることができ、大変有意義な訓練になったと感じます。

近年、日本では様々な災害が発生しています。あらゆる災害に対し、柔軟に対応すると共に、住民の生命、身体、財産を守れるよう、今後も日々訓練を重ねていきたいと思えます。

